

## 第4回栃木県なしグラプリ表彰式開催

1月21日(火)栃木県 J Aビル大研修室において第4回栃木県なしグラプリの表彰式・研修会を開催し、生産者及び関係者約80名が参加しました。

大賞並びに農林水産大臣賞には、J Aうつのみやの金田隆、美和さんご夫妻が受賞しました。

表彰後の研修会では、農業試験場の益子特別研究員並びに経営技術課の須藤副主幹から「にっごりの高品質果実生産にむけて」、生産振興課の大山主任からは「早期成園化技術を活用した改植について」と題し、講演をいただきました。各賞の受賞者は次の通り(敬称略)

- 【金賞】 木村正行、由里子 (なすの)  
植竹寛 (うつのみや)  
阿部徹 (はが野)  
岡田雄太 (宇梨)  
菊地清 (はが野)
- 【銀賞】 古口志郎、美知代 (しおのや)  
岩本照夫 (かみつが)  
葛生信行 (しもつけ)  
鈴木俊博 (おやま)  
野村直矢 (佐野)



## 第48回とちぎ蘭展の開催 (栃木県洋蘭生産組合主催)

1月15日(水)~20日(月)宇都宮市のFKDショッピングプラザ宇都宮店3階大催事場で北関東最大級の蘭の祭典「第48回とちぎ蘭展」が開催されました。

会場一杯に、生産者が育てた胡蝶蘭、カトレア、シンビジウムなど10,000鉢以上が集められ、大即売会や洋蘭切り花のプレゼント等も行われ、開催期間を通じて盛況でした。

今年は、洋蘭栽培教室や『グランメゾン東京』で使用され話題となった食べられる花(エディブルフラワー)の特別販売も行われました。

なお、品評会には140点が出品され、特別賞最高の栃木県知事賞は上三川町の隅内正俊氏が受賞しました。



## とちぎの農産物産地視察研修会

1月9日(木)県内の外食産業の方、1月22日(水)・23日(木)には都内のレストランのシェフへ、特色のある県産農産物を紹介し、利用促進を図りました。各産地を視察し、栃木県産農産物の特徴などを説明し、県産農産物の美味しさや品質の良さをアピールしました。都内レストランでは、3月~5月(3ヶ月間)メニューフェアを開催予定です。



山口果樹園



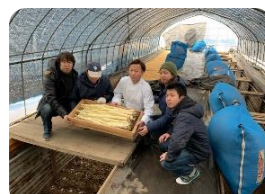
プレミアムマシオマス 荒川養殖漁業生産組合



吉村農園しいたけ農場



床井ゆず園



JAなすの 那須の春香うど



JAなすの 那須の白美人ねぎ

## 令和元年栃木にら試食宣伝会の開催

1月15日6:00～東京都中央卸売市場(大田市場)にて、栃木にら試食宣伝会を開催しました。生産者及びJA担当者・全農とちぎ担当者が東京青果セリ協コーナーで、市場関係者・量販店バイヤーへ「おひたし・スープ」を振る舞い、とちぎにらの試食とPR活動を行いました。

試食頂いたお客様から、「とてもおいしいにらです。これからも頑張ってください。積極的に買います。」と、力強い言葉を頂き参加した生産者を含めとても励みになりました。



## 令和元年度花き立毛共進会（トルコギキョウ部門）の実施



1月16日(木)令和元年度の栃木県花き立毛共進会(トルコギキョウ部門)の審査を行いました。審査対象は、トルコギキョウ研究会から推薦された3圃場であり、生育状況・品質・管理等について慎重な審査を行いました。

2月にはカーネーション部門についても審査を行う予定で、スプレーマム部門(12月実施)、トルコギキョウ部門(1月実施)およびカーネーション部門の3部門から、令和元年度の立毛共進会における特別賞が決定する予定です。

湿度等を自動検知しミストが作動するハウス内



## 栃木県トルコギキョウ研究会による現地検討会の実施

1月17日(金)栃木県トルコギキョウ研究会は、生産者・関係機関等14名が参加し、足利地区の3圃場で現地検討会を行いました。現地での検討終了後は、御厨経済センター会議室で各圃場における課題と対応についての総合検討と種苗会社4社による品種説明を行いました。

午後は、トルコギキョウ以外の花き生産者も参加した「安足地区経営管理能力向上セミナー(花き)」を行い、農作業の依頼と福祉施設の農作業請負のマッチングを行う「農福連携」および「とちぎセルフセンター」の役割と機能について、社会福祉協議会の吉沢氏に講演いただき質疑応答・意見交換を行いました。



## 栃木県バラ研究会による新年研修会の実施



1月24日(金)栃木県バラ研究会による新年研修会が栃木県青年会館コンセールで開催され、生産者・関係機関等から約20名が参加しました。

今回は、バラの疫病研究の第一人者である岐阜大学副学長の福井博一氏を講師に迎え、「バラの根腐病について」のテーマで講演を行いました。

昨年12月に行った現地検討会で話題となった疫病対策に関する講演であり、各生産者の関心が高いタイムリーな話題でもあったため、活発な質疑応答も含め2時間近く行う有意義な研修会となりました。

研修会後は、引き続き新年会を行い様々な情報交換等を行いました。

## 天皇杯第25回全国男子駅伝大会でいちごのPRについて

1月19日(日)天皇杯第25回全国男子駅伝大会「ふるさとひろば」で、栃木県人会によるとちおとめとスカイベリーのPR販売を開催しました。

「とちおとめ」140パック「スカイベリー」100パックを販売。ブース前には、販売開始時間前から、何人ものお客様が並び「去年美味しかったので、買いに来ました。」「いちご楽しみにして来たのよ。」との声があり、大変好評でした。



## いちご王国グランプリ品質審査会開催

1月27(月)いちご研究所において、第14回いちご王国グランプリ品質審査(1回目)が県・全農とちぎ・市場関係者・当協会など審査員により行われました。8 J A 11名の出展があり、糖度・果形・着色・傷み・玉揃いについて審査しました。外観・玉揃いについて産地間のばらつきが散見されましたが、糖度については平均で9.54度(前年9.51度)でほぼ前年並みの内容でした。今後、2月17日(月)・18日(火)の2日間で、ほ場審査を予定しており、4月には第2回品質審査、6月に収量審査が行われ、最終審査会を経てグランプリが決定します。



## 「いちご王国・栃木」とちぎのいちご研修会

1月29日(水)県内飲食店のホテル・レストラン等のシェフ及び量販店の方の方に対し、栃木県のいちご取り組みや、新品種ができるまでの研究員の取り組みを、いちご研究所の特別研究員岩崎リーダーからご説明頂きました。また、4品種(とちおとめ・スカイベリー・i 3 7号・ミルキーベリー)食べ比べを実施し、それぞれの味・色・型・香り・酸味・甘味などの違いも実感してもらいました。

その他、アンケートでは、どの品種が加工品に向いているかなども調査し、今後の参考にしたいと思います。

参加者からは、「いちご研究所の貴重な話が聞けて、メニューを作る際の参考にします。」との声がありました。



## とちぎのおにぎりスター誕生！栃木自慢のおにぎりを食べようキャンペーン

キャンペーン期間／1月20日(月)～2月29日(土)

「なすひかり」と「とちぎの星」を食べようキャンペーン  
昨年11月に「とちぎのおにぎりスター誕生！おにぎりコンテスト」を開催し、県内の高校・専門・短大・大学の29校1133点の応募作品の中から、受賞5作品が決定しました。その受賞作品を食べられるキャンペーンとして、「とちぎのおにぎりスター誕生！とちぎ自慢のおにぎりを食べようキャンペーン」を開催。キャンペーンでは、受賞5作品を各店舗でアレンジしたおにぎりが食べられます。「食べる→シールやスタンプを集める→応募する」と、抽選で合計100人にプレゼントが当たります！ぜひ、各参加店で「とちぎ自慢のおにぎり」をお召し上がりください。

【受賞者】

◇最優秀賞◇

「とちぎいっぱい!!栄養満点カラフルおにぎり」 宇都宮短期大学附属高等学校 3年生 佐藤 湖雪さん

◇優秀賞◇

「コメおとめ」 栃木県立宇都宮白楊高等学校 2年生 山崎 晶さん

「おとん豚と湯波の栃握り」 白鷲大学足利高等学校 3年生 関根 愛心さん

◇J A全農とちぎ賞◇

「いちご大福風デザートおにぎり」 三友学園 I F C 栄養専門学校 2年生 高橋 実来さん

「ゆば巻き みそ焼きおにぎり」 宇都宮大学 3年生 野澤 亜莉沙さん



## 令和2年度「とちぎフレッシュメイト」(19代目)募集

とちぎブランド農産物のイメージアップと効果的な普及・浸透をはかるため、県産農産物のイメージキャラクターとして、令和2年度の「19代目とちぎフレッシュメイト」を募集しています。

県産農産物のイメージキャラクター「とちぎフレッシュメイト」は、県内や県外で行われるイベントなどに参加して、とちおとめやとちぎ和牛・なすひかりなど、たくさんのとちぎの農産物をPR・販売し、とちぎの良さや栃木県産農産物の美味しさを消費者の方々に伝える活動をしていただきます。

### 募集要項

◆任期：令和2年6月1日から令和3年5月31日までの1年間

◆応募資格：栃木県在住で、18歳から29歳までの健康で明るい方

◆締切日：令和2年4月30日木曜日

とちぎが大好きで、とちぎのために何かしたいと思っている方がいたらどんどんど応募ください。

応募に関する詳しいお問い合わせは、とちぎ農産物マーケティング協会まで。



## 栃木ブランド食材フェアの開催について

栃木県のブランド食材「とちぎ和牛」「とちぎの星」「スカイベリー」のいずれかを使用したメニューフェアを、両国江戸NOREN 5店舗、東京都内5店舗、京都府1店舗、県内11店舗で2月11日(祝・火)～2月24日(月)(2週間)開催いたします。  
メニューフェアの詳細は、後日当協会ホームページでご紹介いたします。



### 花と苺のフェスティバル

開催期間:2020年2月29日(土)・3月1日(日)  
9:30～16:00【入場無料】  
会場:とちぎ花センター



### —新規とちぎの地産地消推進店—

#### 店舗名

ヨークベニマル 栃木県内 全店舗



### ❖ とちぎ農産物マーケティング協会 ニューフェイス! ❖



総務企画部 書記  
津布久 里美

#### 【担当業務】

- ・会計事務に関すること
- ・協会庶務に関すること
- ・とちぎの地産地消推進店及び旬彩店に関すること
- ・協会内の補助業務に関すること

#### 【コメント】

栃木のすばらしい農作物を日本中、世界中の方々に味わっていただけるように、お役に立ちたいと思います。  
どうぞよろしくお願いたします。

### ◆◆◆◆ 2月の予定 ◆◆◆◆

1日(土)～3日(月)	とちぎいいもの産直市
3日(月)	シンガポールフェア
7日(金)	いちご王国プロモーション「うまいでっせとちぎ」トップセールス (大阪府) 栃木県鉢物研究会新年研修会・表彰式 (ホテルニューイタヤ)
11日(火)	i37号名称募集イベント (ラゾーナ川崎)
12日(水)	カーネーション立毛共進会 (県内)
13日(木)	こんにゃく並びに生産流通改善研究会立毛共進会表彰式 (鬼怒川観光ホテル)
15日(土)	いちご王国イベント (レクサス北店)
17日(月)・18日(火)	いちご王国グランプリほ場審査 (県内)
21日(金)	第3回幹事会 (JAビル)
29日(土)・1日(日)	花と苺のフェスティバル (とちぎ花センター) いちごPR (ららぽーと豊洲)



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和2年2月発行)

TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715

http://www.tochigipower.com/ 「カラダにとちぎ」で検索